

うきよえ こども浮世絵しんぶん

第9号藤澤浮世絵館 11月16日(火)発行



うたがわひろしげ たいへいきもちさけたたかい
歌川広重「太平喜餅酒多買」
あじ もとしよく ぶんか しょうぞう
味の素食の文化センター所蔵

しろ かがみもち ひき かし たい
白いチームは鏡餅が率いるあま〜いお菓子たち。対す
あたま さかびん とつくり あか さけ
るは頭が酒瓶や徳利でできた赤のお酒チーム。
あま さけ あつ
甘いもの VS お酒の熱いバトルがくりひろげられる！



ふじさわうきよえかん
藤澤浮世絵館で
は、「食べ物」にま
つわる浮世絵が大集
合！ 展示室には、
おいしそうな食べ物
が描かれた浮世絵が
いっぱい展示されて
います。浮世絵に描
かれているうなぎや
さしみ、果物などを
みると、普段から目
にする食べ物も、じ
つは江戸時代から
あったのだと驚かさ
れるね。現在よりも
材料が高くてお金持
ちしか食べられな
かったものもあれ
ば、江戸時代では安

目で味わう浮世絵が勢ぞろい

く食べられていたものが
現在では高級品となって
いるものもあるよ。同じ
食べ物でも、時代や生活
の状況によって価値がこ
となっていたんだね。
「食」とひとことで表
してもテーマはさまざま
で、おいしように食べる
江戸っ子たちの姿を描い
たものや、「太平喜餅酒
多買」のように、まる
で食べ物が生きているか
のように、想像を膨らま
せて描いたものなどがあ
るよ。次のページではさ
らにおいしそうな食べ物
を描いた浮世絵を紹介す
るよ。

「カツオ」はじつは
湘南の「名物」

すなはま おんな
砂浜で女のひとが牛
にのっているよ。波の
むこうの江の島は、ヒ
モみたいな道がくねく
ねと陸につづいてい
て、うしろには富士山
が描かれているよ。
牛の左がわの波打ち
ぎわには船が横づけに
されていて、漁師さん



うたがわくによし さんかいめいさんづくし さがみのかつお ふじさわししよぞう
歌川国芳 「山海名産盡 相模ノ堅魚」 藤沢市所蔵

たちが、いそがしそ
うに魚を浜にあげて
いるよ。むかしは春
には相模湾（藤沢・
鎌倉の前の海）にカ
ツオがたくさん泳い
できて、とれたカツ
オを江戸の町にはや
い船でおくっていた
よ。これが、江戸っ
子が大好きだった「初
カツオ」。カツオは相
模（今の神奈川県

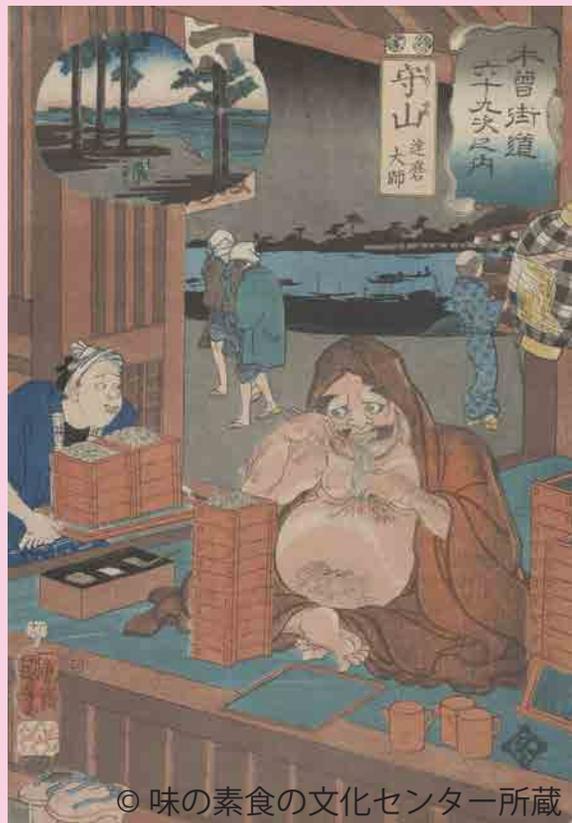
西側あたり）の名物
だったよ。

女のおんなのひとはじつは江
島の島・鎌倉にきている
観光客なんだ。牛のう
しろにチラッと見える
赤いふるしきは、荷物
をかっいだお付きのひ
と。牛のわきではつえ
をもった男の子が牛を
ひいてるよ。となりで
ハダカであつまる子ど
もたちは地元の子ども
たちみたい。この時代
の小さい子どもはハダ
カで浜辺であそんでい
たんだ。



えど じだい
おかわり！江戸時代のおそば

おなかの大きな人がおそばを
いっぱい食べているね。じつはこ
の細いおそばは「そば切り」と
いって江戸時代から定着したか
たちなんだ。それまでは「そば
かき」という、ちよつと大きい
おだんごのようなかたちが多
かったよ。ちなみに、このおな
かの大きな人はみんなもよく
知っている、真っ赤で目がぎよ
ろぎよろの「だるまさん」だ！



うたがわくによし きそかいどうろくじゅうきゅうつぎのうち もりやま だるまたいし
歌川国芳 「木曾街道六十九次之内 守山 達磨大師」
味の素食の文化センター所蔵